

體を決定し、健康兒に對しては、積極的體育の方法を遊びの間に配劑し、疾患を受け易き素質あるものは、又其缺陷を補ふことに努め、幼兒全體としては永く耐へしむべき運動をなさしむるものと僅に其一部をなさしむるものと其體質によりて、加減することが極めて必要と思ふ。

又幼兒の喜んで爲す遊戯につきても、身體の各部に涉りて均等に運動せしめねばならぬ。時に體の上部のみに偏し、或は脚部のみに傾く弊があることに留意せねばならぬ。

消極的衛生も亦看過す可らざるものがある。清潔を保ち、傳染を防ぎ、空氣の流通、採光、溫度等も必要であるが、幼兒を神經過敏にし、恐怖せしむることは、最も慎むべきことで、幼兒はどこ迄も無邪氣に嬉けて、両親と保姆とが細心の注意を拂ふべきである、先づ今回はこれで擱筆するが、終りに此稿を起すに當り、石原醫學士の講演を参照したることを附記して、同氏に謝意を表して置く。

## ○本誌發行日の變更

本誌はこれまで毎月五日に發行して來ましたが都合により本號及び本誌以下の本誌は毎月一日に發行することに改定いたしました。

### ○南の窓より

俺はこの頃興味といふやうな安つばい言葉で現される貧弱な悦びを慢性自己欺瞞に過ぎないと思ふまでにつきつめた心持になつて居る。俺は多くの興味が、對象として無價値に等しい場合が多いにも拘らず、興味を味ふべく準備された心の型に逸早く適應して行くために、實價以上に買取られて平氣な顔をして居る狡猾さを發見した。

卑い興味をついくり合せて、生活の空隙を填充しやうとする精神的浮浪人の努力の果敢なきよ。

マントルピースの上に置かれた福壽草の不調和を嘲罵して、小さな痛快を味ふのは、神經過敏な低級興味追求者の事である。俺は直ちに福壽草の呼吸を感ずる。淺みどりの葉と黄の花びらに俺の魂の緊張が適度に弛められることを感ずる。俺は小さい一個の生命と向ひ合つて居ることを感ずる。

自然に歸れ！ 而して汝自身に歸れ！ (孝一郎)